

ふくろうの森通信

(発行：2017年2月1日 第50号)

中央図書館 ☎33-1040 犀川図書館 ☎42-3330 勝山図書館 ☎32-3455



平成28年度みやこ町ブックスタートフォローアップ事業 赤ちゃん絵本を楽しもう



☆講話「絵本で育む子どもの心」

日時：2月25日(土)

10:30～(1時間程度)

場所：みやこ町中央図書館 視聴覚室

講師：霧ヶ丘おはなしの森

代表 杉 江里子 氏

対象：赤ちゃん絵本に関心のある方

定員：30名



☆あかちゃんのためのおはなし会

日時：2月25日(土)

11:40～(20分程度)

場所：みやこ町中央図書館 視聴覚室

対象：赤ちゃん(0～2才くらい)

と保護者の方

定員：15組



☆興味のある方は、是非この機会に、ご参加下さい！



図書館カレンダー ～2月～

| 日 | 曜日 | 中央 | 犀川 | 勝山 |
|----|----|-------------------|----------|-------------------|
| 1 | 水 | | | |
| 2 | 木 | | | |
| 3 | 金 | | | |
| 4 | 土 | 📖 ①10:30～ ②14:00～ | 📖 | 📖 |
| 5 | 日 | | | |
| 6 | 月 | | 休館日 | 休館日 |
| 7 | 火 | 休館日 | | |
| 8 | 水 | | | |
| 9 | 木 | | | |
| 10 | 金 | 📖 | | |
| 11 | 土 | 📖 | 📖 きのこの子 | 📖 ①10:30～ ②14:30～ |
| 12 | 日 | | | |
| 13 | 月 | | 休館日 | 休館日 |
| 14 | 火 | 休館日 | | |
| 15 | 水 | | | |
| 16 | 木 | | | |
| 17 | 金 | | | |
| 18 | 土 | 📖 | 📖 | 📖 |
| 19 | 日 | | | |
| 20 | 月 | | 休館日 | 休館日 |
| 21 | 火 | 休館日 | | |
| 22 | 水 | | | |
| 23 | 木 | | 館内整理日 | |
| 24 | 金 | 📖 おひさまの会 | | |
| 25 | 土 | 📖 おひさまの会 | 📖 | 📖 もこもこ |
| 26 | 日 | | | |
| 27 | 月 | | 休館日 | 休館日 |
| 28 | 火 | 休館日 | | |
| 特設 | | 📖 赤ちゃん絵本を楽しもう | 📖 バレンタイン | 📖 お仕事小説 |

☆ギャラリー
平成28年度
京都郡小学校
書写作品展
2/15(水)
～

ひよこのおはなし会(0～2歳くらい)
10時30分
犀川 毎月第2土曜のみ
土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時
勝山 14時30分

図書館員のおすすめ本

『十二人の死にたい子どもたち』

沖方 丁 (著) 文藝春秋 (2016)

廃病院に次々と集まる少年少女たち。彼等の目的は「安楽死」。金庫の中から1～12の数字を取り、地下の部屋に集まってみると…。そこにはすでに1人の少年がベッドに横たわっていた。いるはずのない彼は殺されたのか？そして安楽死は即実行されるのか？一気読み必至です。 [リ]

『銀のスケート ハンス・プリンカーの物語』



M.M.ドッジ (作) 石井 桃子 (訳)

岩波書店 (1988)

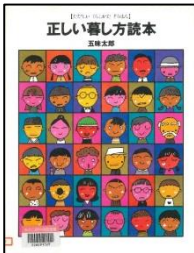
事故で意識を失くした父を看病しながら貧しく暮らすハンスの一家の心温まる物語。

冬の凍った運河をスケートで行き来する、オランダならではの生活描写がとても素敵で、大好きな1冊です。 [しっぼ]

『正しい暮らし方読本』

五味 太郎 (作)

福音館書店 (1993)



眠くなったときに寝るときなのだ。誰もそれを邪魔してはいけない。それが、正しい暮らし方。児童書ですが、大人が読んでくすりと笑えたり、はっとさせられたり…。頭がやわらかくなる一冊です。 [K]

『もうぬげない』

ヨシタケシンスケ (作)

ブロンズ新社 (2015)



服を脱ごうとしたら頭がひっかかってぬげなくなっちゃった。何気ない出来事をユーモラスに描いた絵本です。大人も子どもも楽しい気分になる一冊です。 [YOU]

『リヴァイアサン クジラと蒸気機関』

スコット・ウェスターフェルド (著) 小林 美幸 (訳)

早川書房 (2013)



“ダーウィニスト”と“クランカー”による第一次世界大戦下、国を追われた公子アレックはある英国海軍航空隊志願兵と出会う…。独特の世界がたまらないスチームパンク小説です。

[めんだこ]

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

東野 圭吾 (著) 角川書店 (2012)

あらゆる悩み相談に答えるナミヤ雑貨店で過去と現在を越え、不思議な手紙交換がはじまります。いつもの東野圭吾さんの作品とは少し雰囲気は違いますが、こちらも是非読んでいただきたいおすすめの一冊です。 [三]



新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『夜明けまで眠らない』 大沢在昌(著) 双葉社 ■
『満潮』 朝倉かすみ(著) 光文社 ■『探偵は女手ひとつ』 深町秋生(著) 光文社 ■『サバイバルファミリー』 矢口史靖(著) 集英社 ■『209号室には知らない子供がいる』 榎木理宇(著) KADOKAWA ■
『稀代の本屋 蔦谷重三郎』 増田晶文(著) 草思社 ■『蝮の孫』 天野純希(著) 幻冬舎 ■『電王』 高嶋哲夫(著) 幻冬舎 ■『98歳。心して「一人」を楽しく生きる』 吉沢久子(著) 海竜社 ■『鼠、嘘つきは役人の始まり』 赤川次郎(著) KADOKAWA ■『ヒマ道楽』 坪内稔典(著) 岩波書店

～その他～

■『神々が見える神社100選』 芸術新潮編集部(編) 新潮社 ■『教養としての「世界史」の読み方』 本村凌二(著) PHP エディターズ・グループ ■『東海道新幹線の車窓は、こんなに面白い!』 栗原景(著・撮影) 東洋経済新報社 ■『ふくおか歴史の山歩き』 江上智恵(著) 海鳥社 ■『震度7の生存確率』 仲西宏之(著) 幻冬舎 ■『天然おくすり 身近な食材や植物で不調を癒す』 池田明子(監修) 学研プラス ■『ときめく和菓子図鑑』 高橋マキ(文) 山と溪谷社 ■『おとぎの国の夢折り紙』 川崎敏和(著) 朝日出版社